

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和5年7月4日(2023.7.4)

【国際公開番号】WO2022/091955
 【出願番号】特願2022-559081(P2022-559081)

【国際特許分類】

H 0 3 F 1 / 0 2 (2 0 0 6 . 0 1)

H 0 3 F 3 / 2 1 (2 0 0 6 . 0 1)

H 0 3 F 3 / 4 5 (2 0 0 6 . 0 1)

H 0 3 F 3 / 6 8 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

H 0 3 F 1 / 0 2 1 8 8

H 0 3 F 3 / 2 1

H 0 3 F 3 / 4 5

H 0 3 F 3 / 6 8 2 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月18日(2023.4.18)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0086

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0086】

(作用効果)

発明者は、電力増幅回路11における効果を定量的に見積もるために、キャリア側バラン41またはピーク側バラン46の入力インピーダンス(以下、バラン入力インピーダンスと称することがある。)がばらついた場合における電力増幅回路11の性能の変化をシミュレーションした。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0105

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0105】

入力端子21ならびに接続端子23C、23P、24Cp、24Cm、24Pp及び24Pmは、半導体領域71の内部に設けられた端子である。パワーステージ増幅回路50は、接続端子24Cp、24Cm、24Pp及び24Pmを通じて電力合成器201に接続される。

40